

Advice of library use

先輩から贈る新入生への 図書館活用アドバイス



図書館活用術

和田 紗子 大学院博士前期課程 文学研究科2年

新入生のみなさん、図書館は開架にある書籍しか利用できないと思っていませんか？ 図書館は蔵書の入り口だと考えてください。まず図書の検索はOPACを利用してコンピューターさえあれば24時間どこからでも可能です。そして明大図書館に目的の蔵書がない場合でもあきらめる必要はありません。山の手コンソーシアムや国内大学図書館内に見つけることができたら、簡単な手続きで他大学の書籍が利用可能となります。遠隔地からの郵送による図書の貸借や複写、図書の購入依頼もできるので、入手できない本はほとんどないと言っても過言ではありません。窓

口はコンピューターとレファレンスカウンターですが、困った時はレファレンスカウンターに相談することをお勧めします。図書検索のお手伝いをしてもらいます。また、図書館が開催している文献検索講習を受講するのも良いでしょう。図書館の利用の仕方次第で皆さんの大学生活は大きく変わることでしょう。



図書館を上手に利用しましょう

梨本 真帆 法学部 法律学科2年

今まで図書館をどのような時に利用してきましたか？ 読書をしたり、受験を経た人にとっては、自習室のイメージが強いかもしれません。大学の授業はより専門的で高度な内容になります。そのため、アカデミックに図書館を利用する機会が増え、その活用範囲は格段に広がります。ただ間違に膨大な蔵書の中から希望の資料を探

してもなかなか見つかりません。資料を探すにあたって、OPACを始め、多岐に渡る便利なサービスを上手く活用してみましょう。

資料を探す上で、困った時には是非レファレンスサービスを利用してみてください。以前私がどうしても資料が見つけられなかった時、職員さんに時間をかけて懇切丁寧にアドバイスしていただきました。様々なアングルからのテクニカルなアプローチの仕方はとても参考になり、その後も大変役立ちました。

また、大学の図書館は、校内でプライベートな時間を最も多く過ごすパブリックスペースでもあります。有効活用して大学生活に役立ててください。

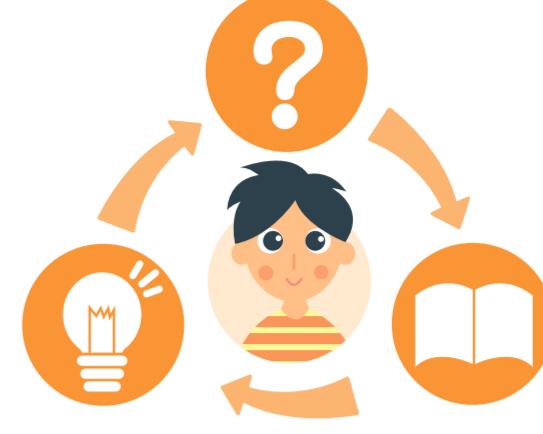


私の図書館の利用法

佐藤 弘太郎 理工学部 電気電子工学科4年

図書館は読書のイメージが強いと思いますが、学びの場でも大変進んだ環境です。例えば私の学科ではテストやレポート課題が毎週のようにあります。それらは授業の内容だけでは取り組めません。入学当初「大学は教わるだけではなく、自ら学ぶ場である」とよく言われただけあって、調べ学習が大切な実感しています。参考書の宝庫である図書館には私の学科の電気工学に関する本がずらりと並んでいたため助けられたことがあります。

それだけでなく自身の視野を広げてくれる場でもあります。高校時代全く新聞を読みませんでしたが、私は（さすがに大学生なので）目を通すよう心がけました。すると「分からぬことが出る→気になる→図書館で調べる→少しずつ分かってくる→さらに知りたくなる」…これを繰り返していくうちに社会問題に関心が沸く自分がそこにいました。学科の枠にとらわれず様々な事柄が学べ



ては視野が広がり、その中でも教育問題に興味をもち、現在は学科とは直接関係のない教職の道へ進むことを決めるに至っています。大学の4年間、私にとって図書館は大きな存在であったと思います。自ら学ぶことを手助けしてくれる図書館、新入生の皆さんも是非積極的に活用し各自の視野を広げていってください。

私の図書館活用法

親松 亜実 農学部 農芸化学科4年

私の学科では、1・2年生の時、多い時期で週に3回実験がありました。実験が終わると必ずレポートを提出しなければならず、いつも何ものレポートの締め切りを抱えていたのですが、そんな時にお世話になったのが大学の図書館でした。私の地元の図書館には専門的な内容の本は置いていなかったため、レポートに必要な本はいつも大学の図書館で借りていました。生田の図書館には専門書がたくさん置いてあるので、とても助かりました。4年生になった今は、普段は卒論のための実験をしているのですが、研究に必要な資料を図書館で探すことができる所以、相変わらず図書館をよく利用しています。

また、自分の専攻以外のコーナーを歩いてみても、新しい発見があります。題名を眺めているだけでも、興味を惹かれる本がたくさんあります。私が特に好きなのは、旅行の本が置いてあるコーナーです。海外の本を眺め



ているだけで、その国に行った気分になって、ワクワクします。文庫本や新書も充実しているので、読んでみたいと思う本がたくさん見つかります。

さらに、図書館では、パソコンが自由に使えます。図書館は平日22時までやっているので、暖かい図書館で遅くまで、ネットサーフィンやレポートを書いたり、静かな空間でのんびり過ごせるのもいいです。

このように大学の図書館は、便利で知的好奇心が刺激され、過ごしやすい空間です。みなさんも、ぜひ図書館を活用してみてください。